

施設稼働時のCO2排出量をカーボン・オフセット

株式会社マルワ

株式会社マルワ

所在地： 名古屋市天白区平針四丁目2 1 1 番地
 代表者： 代表取締役 鳥原 久資
 職員数： 29名
 URL： <http://www.maruwanet.co.jp/>

1 事業の概要

当社は、企画・制作から印刷、納品までワンストップで行う印刷会社です。チームワークを大切にする社員が、いつも笑顔でお客様の立場を考えた提案を心がけています。印刷の枠にとらわれず、お客様に必要な情報発信ツールを提案する企画・デザインを行い、印刷を「モノ」から「コト」へと変えています。

“人がつどい社会に発信する会社 それが私たちマルワです”

2 環境への取り組み

当社は2002年からISO14001で環境マネジメントシステムの認証を継続して取得しています。愛知万博を契機として、環境への取組を意識しました。在庫紙等の再利用（再商品化）やエコキャップ運動、緑化や地域清掃、資源使用量やCO2排出量の把握・削減等を継続して行ってきました。

その後さらに取り組みを進めるために2011年からカーボン・オフセットを開始し継続しています。2017年からはSDGsを自社の事業活動に落とし込み、持続可能な企業経営のために活用しています。

3 J-クレジット活用手法

施設稼働時の電力、また営業車のガソリン使用によるCO2排出量を把握し、中部地域のJクレジット（中部産CO2クレジット）を使って全量カーボン・オフセットしています。施設稼働時の電力をオフセットすることで、当社の印刷物は全て加工時の電力分をオフセットして顧客に提供することができます。また地域のクレジットを活用することで、地域の環境対策と経済に貢献することができます。

4 取組の感想

10年以上の前から環境配慮を心掛け、社内の環境委員会の呼びかけで、節電やエコドライブに取り組みました。しかしその排出量は決してゼロにはなりません。カーボンオフセットを見つけた時は、名実ともに環境配慮の会社になれたと思いました。

5 制度活用による効果

カーボンオフセット先のプロジェクトをできるだけ地産地消にすることによって、社員やお客さまにも身近なものとして捉えてもらうことができました。これまでの継続的な取組により、環境に積極的な企業として企業価値を向上することができ、また差別化した提案として活用することもできました。

6 活用イメージ

